

一三六二番

秋あきさらば 移うつしもせむと 我わが蒔まきし 韓藍からあるの花はな
を 誰たれか摘つみけむ

一三六三番

春かすがの日野のに 咲さきたる萩はぎは 片枝かたえだは いまだ含ふめり
言ことな絶たえそね

一三六四番

見みまく欲ほり 恋こひつつ待まちし 秋萩あきはぎは 花はなのみ咲さ
きて 成ならずかもあらむ

一三六五番

我わ妹子もこが やどの秋萩あきはぎ 花はなよりは 実みになりてこ
そ 恋増こひまさりけれ